

# 行政報告

令和6年6月7日

令和6年清瀬市議会第2回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

はじめに、SDGs未来都市の選定について申し上げます。

SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中で、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域が選定されるものです。

この度、本市が、SDGs未来都市に選定され、5月23日に内閣府で行われた選定証授与式で、自見はなこ地方創生担当大臣から認定書をいただいております。

提案内容は、経済分野として、ひまわりフェスティバルの開催、南部地域児童館等複合施設整備事業、清瀬駅100周年記念事業など、社会分野では、きよせ・チルドレンファーストチケット事業、デジタルウォーキングラリー事業など、環境分野では、廃食用油のリサイクル推進などで、これまでの市の行ってきた取組がSDGsの取組として評価をいただいたものと受け止めております。

今後も、引き続き市民の皆様とともに、SDGs未来都市として持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

次に、秋篠宮皇嗣妃殿下ご来清について申し上げます。

4月30日に、秋篠宮皇嗣妃殿下がご来清され、郷土博物館歴史展示室内の結核コーナーなどをご観覧されました。

その後、中央公園内の清瀬病院記念碑や市指定有形文化財である外気舎記念館など、結核療養にゆかりのある周辺地域を巡り、ご視察されました。

秋篠宮皇嗣妃殿下のご来清は令和4年4月、令和5年4月に続き

3回目となり、大変名誉なことだと考えております。

引き続き、結核療養の歴史において、本市が果たしてきた役割を改めて認識するとともに、今まで以上に市内外に発信し、その歴史を次世代に継承していけるよう努めてまいります。

次に、安全安心なまちづくりについて4点申し上げます。

1点目は、災害支援協定について申し上げます。

3月29日に、避難所等の円滑な運営と健全な生活環境確保のため、プラス株式会社ジョインテックスカンパニーと「災害時等における応急物資の優先供給等に関する協定」を締結いたしました。

この協定により、地震や風水害等の災害発生時に、避難所などで必要となる食料品や生活必需品等の優先調達と配送を一体的にご支援いただくことが可能となります。

また、協定に基づいて、平時から防災に関する情報交換を行うなど連携を図り、災害時に備えてまいります。

2点目は、清瀬市消防団機能別分団の創設について申し上げます。

創設に向けて準備をしてまいりました清瀬市消防団機能別分団を、4月1日に創設し、発足式を挙行いたしました。

機能別分団は、大規模災害時において元消防団員として培った豊富な知識、技術等を活かして、消防ポンプ自動車による消火活動の補助や、重機等の操作により緊急車両等の通行の確保や人的・物的被害を抑制することなど、災害に対する対応の強化を図ることを目的としております。

引き続き、消防団を地域防災の中核として充実強化を図り、市民の皆様々の安全安心を確保できるよう、災害に強い清瀬市を目指してま

います。

3点目は、清瀬市水防訓練について申し上げます。

今年の水防訓練は、5月18日に清瀬小学校で実施いたしました。

近年の集中豪雨や台風などの風水害においては、川の<sup>いっすい</sup>溢水や越水による被害のほか、道路冠水や住宅の地階への浸水などの都市型水害の発生が目立っております。

そのような中、校庭では、清瀬市消防団と清瀬消防署による従来の積み土のう工法の訓練を行うとともに、新たにマンホール噴出防止工法の訓練を実施いたしました。また、東京都水道局による応急給水栓の展示や、トヨタモビリティ東京株式会社による給電車両の展示、NTTによる特殊公衆電話や災害用伝言ダイヤルなどの体験をしていただくことで、水害への対応力の向上を図ることができたと考えております。

また、体育館では、避難所開設運営訓練を実施いたしました。避難所運営協議会の方や一般参加者が連携することで、段ボールベッドやパーティションの設置、備蓄食料品の搬送・仕分け、避難者の受け入れなど、出水期前に実践的な訓練を行うことで、住民主体の組織運営力を底上げすることができたと考えております。

当日は、晴天の下、地域住民の皆様をはじめ、関係機関の皆様など、約410名の方々にご参加いただき、水防に関わる知識や意識を高めることができたと考えております。

4点目は、熱中症対応訓練について申し上げます。

5月28日に、清瀬小学校体育館において、「多数の児童・生徒等が熱中症を発症した際の初動対応訓練」を実施いたしました。

都内の熱中症による救急搬送者は、例年、梅雨明けの7月から8月が多くなります。

こうした中、特に、学校教育の現場において、体育の授業や部活動、校外学習など児童・生徒が集団で活動するため、多人数が同時に熱中症を発症する危険性があることから、清瀬消防署の協力のもと、市内小中学校の教員及び指定管理者を対象に訓練を実施いたしました。

訓練内容は、清瀬消防署が作成した熱中症とその対応に関する講義動画を、事前に参加者に視聴していただき、訓練当日は要点のみの講義ののち、実践的な訓練を通じて救急車を呼ぶか否かの判断や応急措置、また、救急隊に対し、確実な引継ぎができるよう情報収集の方法などを学びました。

当日は、市内小中学校の管理職、養護教諭を含む教員26名、指定管理者10名、市職員27名が参加し、熱中症に関わる知識を習得していただくことで、熱中症の予防対策とともに発症者への対応力を高めることができたと考えております。

また、今年も暑さや疲れを感じた際に立ち寄ってひと涼みできる場所として「ひと涼みスポット」を設置いたします。引き続き、市全体で熱中症予防に取り組んでまいります。

次に、日曜窓口の開設について申し上げます。

平日に市役所にお越しになれない市民の方にご利用いただくため、市民課では、これまで毎週土曜日に窓口を開設していましたが、令和6年4月より、土曜日及び日曜日の隔週で窓口を開設しております。既に多くの市民の皆様にご利用いただいておりますが、引き続き、市民サービスの向上に努めてまいります。

次に、まちづくり井戸端会議について申し上げます。

市民の皆様と直接コミュニケーションを図り、市政へのご意見やご要望を直接伺うことを目的とする「まちづくり井戸端会議」を開催しているところでございます。

第2回として、3月3日に、「子どもの居場所づくり」をテーマに開催いたしました。当日は6名の方にご参加いただき、忌憚のない貴重なご意見を頂戴いたしました。

次に、中清戸四丁目土地区画整理事業について申し上げます。

現在、中清戸四丁目地内において、土地区画整理事業が進行中でございますが、3月14日に、区域内に整備された東村山都市計画道路3・4・16号中清戸線の一部が供用開始となりました。

これも、ひとえに土地区画整理事業組合の皆様のご尽力の賜物であり感謝申し上げます。

今後は、新小金井街道からけやき通りまでの開通を目指し、整備を進めてまいります。

次に、清瀬市観光協会の設立について申し上げます。

市と清瀬商工会が連携し、清瀬市観光協会を4月1日に設立いたしました。

4月19日には設立総会を開催し、会則や役員を選出などについて議事が執り行われ、全ての議案が承認されたところでございます。清瀬市観光協会は、「選ばれるまち清瀬」を創造するため、観光資源の掘り起こしや既存資源の磨き上げを行い、戦略的な観光施策を推進し、地域活性化やシビックプライドの醸成に取り組んでまいります。

次に、春の市内一斉清掃について申し上げます。

5月26日に、春の市内一斉清掃を実施いたしました。

今回も67団体、1,083名と、多くの皆様にご参加いただき、集められたごみの量は約0.9トンとなりました。これからも市民の皆様と力を合わせ、清瀬のまちをさらに美しくしてまいります。

次に、スプリングフードフェスタについて申し上げます。

5月19日に、市役所庁舎及び駐車場を会場に、スプリングフードフェスタを開催いたしました。

今回は12台のキッチンカーやヨーヨー釣り、ハンドメイドの雑貨販売、JA 東京みらい清瀬支店による野菜の移動販売車に加え、市内で活動する6団体による演奏など、大変賑わいのあるイベントとなりました。

より多くの市民の皆様に楽しんでいただけるよう、庁舎内1階の市民交流スペースに加え、駐車場にも飲食スペースを設け、当日は、小雨の降る時間帯がありましたが、約3,000名もの市民の皆様にお楽しみいただきました。

今後も市役所を身近に感じていただけるような取り組みを進めてまいります。

次に、新しい図書館サービスの展開に向けた準備について申し上げます。

令和7年4月1日から始める新しい図書館サービスについて、市民の皆様のご理解を深めていただけるよう、これまで市報4月15日号と6月1日号の紙面を用いてご説明してまいりました。

この度、動画を新たに作成し、6月1日からご視聴いただけるよう

になっております。この動画は、第1弾として、宅配サービスの説明を中心にしておりますが、今後、子どもたちへのサービスや市民サロンの詳細についても取り上げてまいりたいと考えております。

また、併せてリーフレットを作成し、図書館をはじめ、公共施設で配布しておりますので、是非ご覧ください。

次に、清瀬駅開業100周年記念事業について申し上げます。

いよいよ来週11日に、清瀬駅が開業100周年を迎えることとなります。

市は、西武鉄道株式会社や地域事業者の皆様の大なるご協力のもと、実行委員会と協働して様々な取り組みを進めてまいりました。

4月27日には、プレイベントとして西武鉄道株式会社及び東京都環境公社と「清瀬駅開業100周年 清瀬の自然を満喫ウォーキング！」を共同開催し、市内外から約1,700名のご参加をいただきました。

このイベントでは、柳瀬川や中里・松山緑地保全地域など、清瀬の豊かな自然を知っていただけるコースを設定したことにより、市の魅力発信にもつながったと考えております。

また、同日に、清瀬駅開業100周年記念事業実行委員会の小林純也委員長がデザインした西武鉄道の復刻ラッピング車両が運行を開始いたしました。既に数多くのメディアで取り上げていただくなどの好評を博しております。

なお、本車両につきましては、清瀬駅が開業100周年を迎える6月11日には、さらにラッピングを施し、100周年記念トレインとして装いを新たに運行を開始いたします。

記念トレインの内部には、「清瀬駅絵画・写真コンテスト」の入賞

作品を中吊り広告として掲出するなど、市民の皆様に楽しんでいただけるよう趣向を凝らしております。

また、6月9日には、清瀬けやきホールで記念式典を開催いたします。

式典では、「清瀬駅絵画・写真コンテスト」の入賞者を表彰するほか、清瀬市出身の元ル・クルの藤田恵美氏によるライブも予定しております。市議会の皆様にも是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

なお、けやきホールでは、多くのお問い合わせをいただいております市職員が着用しているネクストラップや記念ピンバッジ、クリアファイルなど記念グッズに加えまして、清瀬駅開業100周年記念弁当の販売も行います。

そのほか、吉本興業とのタイアップ商品として「よしもとカレー 東京都清瀬たっぷりのスイートコーン編」の販売も開始いたします。これは、甘みの強い清瀬のスイートコーンを使用したレトルトカレー食品で、多くの皆様においしくお召し上がりいただけるクオリティになっております。

さらに、同日9日から、郷土博物館で「清瀬駅100年の物語 駅と共に歩んだマチ清瀬」もスタートいたします。

この特別展では、歴史的価値の高い資料を公開するほか、会期中には、有識者による記念講演会やペーパーアーティストの太田隆司氏によるトークイベント、映画上映会など盛りだくさんの内容となっております。

開業記念日の6月11日には、清瀬駅構内にて、関係機関の方々や清瀬にゆかりのある著名人などにもご参加をいただき、清瀬駅開業100周年をお祝いしたいと考えております。

次に、今後開催されるイベントについて2点申し上げます。

1点目は、7月27日に、台田運動公園と柳瀬川を会場に、「来て、見て、体験しよう」をテーマに、きよせの環境・川まつりを開催いたします。

現在、きよせの環境・川まつり実行委員会が準備を進めており、環境関連団体の展示や体験コーナーをはじめ、ウォーターバルーン、いかだコンテストや川柳コンテストなどのイベントを企画していただいております。

清瀬の環境について考える場として、また、清瀬の環境を実感できる場として、是非ご来場いただければと思います。

2点目は、清瀬ひまわりフェスティバルについて申し上げます。

清瀬市最大の夏のイベントとして14回目を迎える清瀬ひまわりフェスティバルを、農ある風景を守る会、石井ファーム、小寺ファーム、西武鉄道株式会社などのご協力をいただきながら開催いたします。

開催日程は、8月6日火曜日から13日火曜日までの8日間とし、今年は8月6日から9日までの平日につきましては、事前予約を行うことなく入場できるよう運営方法を改め、市内外より多くの来場者に夏の清瀬を満喫していただきたいと考えております。

以上のほか、本定例会には、清瀬市一般会計補正予算などの案件をご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます、行政報告といたします。